

公表

事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

こども発達支援Co-Coデラス				
○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和 7 年 12 月 25 日	～	令和 8 年 2 月 5 日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13 (回答者数)		12
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 5 日	～	令和 8 年 2 月 14 日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)		9
○訪問先施設評価実施期間	令和 7 年 12 月 21 日	～	令和 8 年 1 月 8 日	
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)		10
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 2 月 12 日			

○ 分析結果

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること		工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児童は、児童発達支援や放課後等デイサービスと利用を併用しているため、担当職員の利用児童への理解が十分できている。また、運動して多面的に支援が展開できる。	・訪問先の行事に合わせて柔軟に対応している。 ・利用児の課題を訪問先の職員と共有できるよう、訪問後の話し合いの時間を取るようにしている。 ・保護者には、できるだけ詳しく記録を提供している。 ・保護者への記録を、保護者の了解を得て、訪問先にもお知らせしている。	保護者・訪問先機関・事業所の三者で利用児童の発達状況を共有し、児童の理解を深め、集団生活がより良いものになるように連携していく。 事業所での様子を観て頂く機会を増やせるとよい。
2			
3			
事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること		事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育所等訪問支援事業が、訪問先に正しく理解されていない。 ・すべての訪問先と信頼関係を構築するため、訪問支援の制度や目的の理解を深めてもらう。	・保育所等訪問支援事業に関係する内容の理解。 ・制度の周知が不十分。	・保育所等訪問支援事業の事業内容を広く周知していく。 ・訪問先と連携し、一層の共通理解と認識を深めていく。 ・職員の研修を通して、資質向上を図る。
2			
3			

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		子ども発達支援 Co-Coデラス		公表日		令和 8 年 2 月 20 日		回収数		12 / 13 家庭	
				利用児童数		17人					
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	8			4		Co-Coデラスでは、様々な療育用具を整備しており、必要に応じて持参したり一定期間貸し出ししたりしています。			
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	12					出入り口も正面玄関とは別のところから入室できる面談室を準備しています。			
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	12					今後も、制度のしくみや目的を、丁寧に説明するように心がけてまいります。			
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	12					お問い合わせに対して制度を説明したうえで、相談支援事業所と保護者間で話し合っていたとき、決定を急げて利用に向けた契約を進めています。			
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	11	1				今後も、訪問支援のねらいに応じて、適切なスタッフが訪問できるように対応してまいります。			
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					今後も、業務経験や専門性の高い技術を持ったスタッフが訪問に当たれるよう進めてまいります。			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					今後も、ニーズや課題を的確にとらえ、質の高い支援計画の作成に努めてまいります。			
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	11			1		サービス担当者会議の内容がしっかりと反映された支援計画の作成に努めてまいります。			
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			1		「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」について、ご指示できるよう準備してまいります。			
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12								
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	11			1		・契約時には、今後も丁寧に説明を行い、問い合わせにも、しっかりと対応してまいります。			
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。	10	2							
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12								
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	5	2		5		・土曜日の午後などを利用して、保護者同士が交流できる研修会を計画中です。ご希望に応じて家族支援プログラムの提供ができるよう対応してまいります。			
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	12								
	保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12							
17		事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12								
18		こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12								
19		こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12								
20		事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	12								

非常時の対応	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	12						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	12						
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11				1		ホームページに自己評価結果を公表しています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10				2		訪問時に緊急事態が生じた際には、訪問先の対応マニュアルに沿って対応させていただきます。
	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				2		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていますか。	12						
	28	事業所の支援に満足していますか。	12						今後も、お子様が自己実現できる楽しい学校・園環境となるよう努めてまいります。
満足度									

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日		令和 8 年 2 月 20 日	
こども発達支援 Co-Coデラス		利用児童数		17人 回収数 10/10校・園	
アンケート項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。				・訪問された際にも、分かってやすい様子を伝えて下さり、男えていない部分もわかってあげたいです。 ・一部ではありますが、取り入れやすいものとは言い切れないと感じている担当者がありました。	・療育で使っているグッズを持参し、実際に使ってもらったり、貸し出した りしています。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	3		・その子にあったアドバイスをしていた だけで勉強にもなっています。	・療育で使っているグッズを持参し、 実際に使ってもらったり、貸し出した りしています。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていま すか。	9	1		・わかりやすく回答してくださいます。 ・答えて下さいますが、こちらから伺い 切れていない点もあるようです。	・療育で使っているグッズを持参し、 実際に使ってもらったり、貸し出した りしています。
4 保育所等訪問支援者を利用したことで、課題や困りごとが解消 または軽減されましたか。	7	3		・一斉では見えていなかったような困り 感を詳しく見て頂き伝えて頂けるため、 次の手立てが打ちやすかったです。	・園の先生が一番困られていることを 聞き取り、その対応するのが良いのか 提案しています。
5 事業所からの支援に満足していますか。	9	1		・担任が気づいていない点もありとでも 助かります。 ・よく見て頂き、報告もしていただい てとありがたいです。今後ともよろしくお願 ひいたします。	・常に、よりよい訪問支援をめざし、 今できる事と中長期的に見定める目標 を考えながら進捗が取れるように配 慮しています。
その他のご意見					
→ 毎回の訪問後に書いていただく「本日の様子」は、その時は時間がなくてすべて聞けていな かった内容もあとで話させてもらうことでよくわかり、大変ありがたいです。 → どうしてもその場で伝えることがあり時間がない時、簡単なメモを渡してもらっても大丈夫で す ・本校に訪問していただいている2人の支援員の方には、いつも気安く温かく接していただけてい るため、対象児童との情報交換がとても円滑に行えてる。 ・支援員の先生方には、対象児童の様子をとまっ詳細に見て頂いていますが、助言や支援に関 する説明、Coデラスではどのような療育をされているのか等の情報交換はまだ行われていない ため、上記のような評価となりました。訪問日の設定は、2週間くらい前に設定できればよりよい と感じます。 → 授業ではないのですが、給食に非常に時間がかかっています。時間的に難しいと思いますが、 見て頂くことはできないでしょうか。 → 十分な交換をしていただいている。中学校として、義務教育の3年間で、自己判断できるよう な経験が数多くできる支援をしたいと考えている。本人、家庭、事業所、学校で将来のため長期 目標に視点を置いた支援を相談したい。 → 常に保護者と学校を繋ぐための助言や働きかけをしていただけることに感謝しています。すべ てはこのためだめという思いが伝わってきます。今後より良い連携のもと、子どもの自立に向 けて学校もしっかりとサポートしていきます。よろしくお願ひいたします。 ・訪問していただき、Coデラスさんでの様子や保護者様の思いなども共有することができてい るのでありがたいです。今後活動の訪問をしていただいた後、別室にて話し合いの時間を設け て頂けると願ひしています。 → 訪問していただくにあたり、園の方から活動を設定するのが難しいです。可能であるならば、 Coデラスさんと保護者様との間で気になるところや心配なところなどを相談していただき、具 体的に「〇〇しているところを見たい」等とお伝えいただき予定を組んでいただければありがた いと思います。また、活動を予定しているCoデラスさんの予定が合わないことが多かったの で、先にCoデラスさんの予定をお聞きしておくか、固定で、「〇曜日、〇曜日」などと基本を 決めておくこともよいかもしれないことを考えています。 → お話しさせていただくことが十分にできていない分、訪問支援の記録を拝見することで保護者 への伝達内容もよくわかり、こちらからの日々の対応にも役立てたいと思いますのでよろしくお 願ひいたします。					

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達支援 Co-Coテラス		公表日		令和 8 年 2 月 20 日	
事業所名		こども発達支援 Co-Coテラス		公表日		令和 8 年 2 月 20 日	
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
業務改善	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	訪問先の要望に応じて、事業所で使用している療育用具を持参したり貸し出したりしています。	携帯カメラの管理を慎重に行っていくこと	
	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	更にスタッフの充実が必要になってくると考えます。	法令上の基準は満たしており、今後も職員の資質向上と適切な職員配置に努めてまいります。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	午前中の療育終了後の振り回りの時間に、できるだけ訪問支援の振り回りも行えるようにしています。	2～3ヶ月程度のスパンで訪問支援の達成度を確認できるようにしていきます。	
	5	保護者等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7	0	保護者評価を実施しています。頂いた評価やご意見をもとに職員間で共有し改善につなげています。	職員全体で保護者のニーズを共有し、引き続き改善に努めていきます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	毎日の朝礼や会議で、気が付いたことを職員間で共有し、話し合いで改善に付いていきます。	引き続き、よりよい支援ができるよう改善に努めます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	第三者評価は行っておりませんが、事業所の見学や参観はいつでもできる状況で、開かれた事業所運営を行っています。	必要に応じて実施を検討します。	
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6	1	月1回、職員の資質向上のための事業所内研修会を開催しています。外部研修は、希望により受講できるよう運営しています。	引き続き、内部研修や外部研修に積極的に参加し、資質向上とより高度な療育の推進に努めてまいります。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7	0	丁寧なアセスメントと、複数職員による課題分析により支援計画を作成しています。	引き続き、確かな課題把握と目標設定ができるよう努めてまいります。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	0	複数の職員によるケース会議やAIによる課題分析も取り入れながら作成しています。	引き続き、確かな課題把握と目標設定ができるよう努めてまいります。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	訪問支援計画作成前に、保護者を交えた関係者会議を開催し、連携と共有を図っています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
適切な支援の提供	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	支援計画に添った療育が推進できよう、関係機関との連携に努め、職員間での話し合いを密に行っています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1	アセスメントツールの見直しと活用、日々の行動観察や保護者からの聞き取り、連絡内容などをもとに的確に行えるようにしています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	ガイドラインに沿って、必要な支援項目の決定や目標設定を行っています。本人の直接支援、園・学校等への関係者支援など具体的な対応ができるよう支援計画を作成しています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	支援計画に添った支援が効率的に進められるよう、支援ツールの開発や研修を行っています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気が付いた点等を共有しているか。	7	0	訪問者間での共有と共に、事業所内スタッフとも支援内容と課題を共有出来るように、話し合いの機会を持つよう心がけています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7	0	訪問先に保護者の意向を伝え、保護者と訪問先施設との関係性が良くなるよう配慮しながら支援を行っています。	引き続き、よりよい支援ができるよう努めてまいります。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6	1	訪問後の保護者への連絡を丁寧に詳しく支援記録として提供しています。記録は職員間で共有しています。	課題を洗い出し、具体的な支援につながるよう、確かな支援記録の作成に努めてまいります。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	必要に応じてケース会議を行い、支援計画の達成状況を確認しています。日々の記録をAI分析するなどし適切な見直しにつなげています。	今後も、実態に即したモニタリングができるよう工夫してまいります。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達支援管理責任者を中心に参画しているように調整しています。	今後、会議が有意義にすすむよう参加者の調整を図ってまいります。
	21	地域の保健、医療（生治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	必要に応じて、相談支援事業所や医療機関等と連携して支援の充実と推進を図る体制を整えています。	今後、保護者の要望や関係機関の要望に答えられるよう柔軟に対応してまいります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	同じ法人内の他の事業所との連携と共有を進めていくことが必要です。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6	1	月1回、職員の資質向上のための事業所内研修会を開催しています。外部研修は、希望により受講できるよう運営しています。	引き続き、内部的な参加に努めてまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6	1	訪問時の様子、文章と写真で伝え、保護者からは、感想や家庭での様子を知らせて頂き共通理解の機会を多くするように努めています。	引き続き、コミュニケーションの機会を取り、共通理解が深まるように進めてまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	家庭内の状況の聞き取りや相談へのアドバイス、療育参観時の支援など、個別に対応しています。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは行っていないため、今後、必要に応じて開催できるように努めます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)等や家族等の参加ができる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	契約時や契約変更時、また、必要が生じたときに、紙面を提示しながら説明を行っています。	今後とも、丁寧な説明に努めます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	校・園長・施設長への説明はもとより、希望に応じて分かりやすくまとめた説明書を配布しています。	今後とも、丁寧な説明に努めます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7	0	保護者とは、面談の機会を持ち、意向の確認をする機会を設けています。	今後とも、丁寧な聞き取りとこどもの置かれた環境の優先考慮に努めます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの置かれた環境の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	支援計画をプリントし、説明して同意を得ています。計画案は、携帯のシステム内で、いつでも確認できるように公開しています。	今後丁寧な説明に努めてまいります。
保護者等への説明等	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	0	保護者とのコミュニケーションが密に取れるよう相談しやすい関係性の構築に努めています。電話による日程調整や相談に迅速に丁寧に応じるよう心がけています。	引き続き、保護者との信頼関係の構築に努め、適切な助言や支援が行えるよう努めてまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか。	6	1	保護者のニーズもあり、実施に向けて計画を進めているところです。	今後必要に応じて実施できるよう進めてまいります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3	契約時に説明し、相談の申し入れがあったときは、保護者のスケジュールに合わせて日程を調整するようにしています。	今後、保護者に寄り添い適切な相談対応ができるように、適切に進めて参ります。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	HPやSNSを適宜更新し、情報提供に努めています。システムや事業所のlineの利用で、保護者様と迅速に連絡が取れるようにしています。	今後、個人情報が記載された書類の取り扱いや、日々の活動内での個人情報管理に留意してまいります。
	34	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	個人情報書類、書庫に一括管理し、配する写真には、他児の情報が移りこまないよう配慮しています。	今後、個人情報が記載された書類の取り扱いや、日々の活動内での個人情報管理に留意してまいります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1	個人情報や写真、文字の脱走支障、身体表現や写真など理解度や発達段階に応じた提示の仕方を工夫しています。保護者とは日頃からコミュニケーションを図るよう心がけています。	今後よりよい支援ができるよう、工夫や配慮に心がけてまいります。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	定期的に学校長との面談の時間を設け、訪問支援が有効に機能しているか確認する機会を設けています。	今後よりよい支援ができるよう、工夫や配慮に心がけてまいります。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に対応する体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7	0	訪問先のスケジュールを尋ねながら、時間設定し、関係構築と訪問支援の内容充実にも努めています。	今後よりよい支援ができるよう、工夫や配慮に心がけてまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6	1	訪問時の様子や訪問先へのカンファレンス内容、保護者に丁寧に伝えていきます。	今後、保護者との支援内容の共有に努めてまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7	0	訪問時に写真を撮る場合には、訪問先の承諾を得ることや、必要に応じて保護者に配信する写真を確認していただいています。	今後個人個人情報の取り扱いには、十分配慮してまいります。
訪問先施設への説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6	1	訪問先からの相談には、真摯に、また適切に応じること、訪問支援があつてよかったと思つていただけるよう信頼構築に努めています。	今後も、よりよい関係構築に努め、より高い専門性で訪問支援の質の向上に努めてまいります。
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	各種マニュアルを整備し、必要な研修を計画に添って行っています。	引き続き、避難訓練や対策の周知を図ってまいります。
非常時の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	安全計画を策定し、計画に添って事業所内で取り組みを進めています。	引き続き、安全に留意し支援を行つてまいります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1	日々の保育の中で気が付いたことをの共有はもちろんのこと、ヒヤリ・ハット報告書を作成し改善に努めています。	引き続き、安全な施設運営に向けて取り組んでまいります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	委員会の定期開催と虐待防止研修を実施しています。必要に応じて、児童相談所等、関係機関との連携を図っています。	引き続き、関係機関との連携を図っていき、定期的に研修を進めてまいります。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	委員会を定期的に開催し、虐待防止マニュアルの作成と、職員への内容周知のための研修を実施しています。今年度、対象児童はありません。	今後、必要な場合にはマニュアルに沿って十分に検討し丁寧な説明を行うと共に身体拘束の適正化に努めます。